

めでたく満100歳

坂本マサさん(小浜)、大内英男さん(戸沢)

この世に生を受けて一世紀。10月16日に坂本マサさん(小浜)と大内英男さん(戸沢)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。お二人に長寿の秘訣をお伺いすると、坂本さんは「好き嫌いなく何でも食べること。くよくよしないこと」、大内さんは「好き嫌いなく何でも食べること。」だそうです。坂本さん、大内さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



坂本マサさん



大内英男さん

二本松地域防災訓練 緊急時の備え万全

9月16日、城山総合グラウンドなどを会場に二本松地域防災訓練が行われました。震度6強の地震が発生し、家屋倒壊や火災が発生したことを想定して行われた今回の訓練には、消防団や町内会、安達地方広域行政組合消防本部など合わせて280人が参加しました。訓練では、県防災ヘリによる救助訓練や消火器を使った消火訓練、自動車のドアを切断しての乗員救助訓練などが行われ、参加者は緊急時の迅速な対応を確認しました。



城山総合体育館に向けて放水訓練をする消防団員

二本松少年隊顕彰第61回県下少年剣道大会 県内の小学生剣士が技を競う

9月17日、県下少年剣道大会が城山総合体育館で開催されました。この大会は、県内各地の小学生が集う県内最大規模の大会で、今回は56団体から79チームが出場。トーナメントにより優勝を争った結果、優勝したのは、いわき市の汲深館でした。出場した選手たちは、館内に響き渡る大きな声で熱戦を繰り広げました。



二本松市民体育祭・平成30年市民栄誉賞表彰 各地域の代表による熱戦が繰り広げられる

9月30日、城山総合体育館などを会場に第13回市民体育祭が開催されました。開会式の席上、昨年9月以降に行われた各種全国規模以上のスポーツ大会で、上位3位までに入賞した選手・団体(6人・1団体)へ市民栄誉賞が三保市長から授与されました。引き続き行われた球技大会では、各地域の予選を勝ち抜いた代表チームが熱戦を繰り広げ、ソフトボールは雨のため中止となりましたが、家庭バレーボールは杉田1区、卓球は杉田がそれぞれ優勝しました。



栄誉賞表彰式の様子

市民栄誉賞を受賞された方々(敬称略)

朝倉美季(下川崎・ボウリング)、木幡べんてんジュニア(綱引き)、服部星空(針道・カヌー)、青木瑞樹(細野・カヌー)、武藤吉紀(木幡・カヌー)、小久保海杜(郭内・カヌー)、齋藤理子(郭内・水泳)



委嘱状を手にする菅野公幸さん(写真左)と三保市長

地域おこし協力隊に委嘱状交付 上川崎和紙を伝承するために

10月1日、主に道の駅安達上り線にある和紙伝承館で、地域おこし協力隊員として活動する菅野公幸さんへの委嘱状交付式が行われました。菅野さんは二本松市下川崎の出身で、高校を卒業後に東京などで勤務していましたが、今回Uターンで協力隊に応募されました。菅野さんは協力隊員として、今後和紙漉きや楮栽培の技術を学びながら、上川崎和紙の伝承につなげていきます。今後の活躍が期待されます。



前列左から、全国大会へ出場する笹嶋浩信さん(木ノ崎)、高野淳子さん(郭内)、本多美幸さん(渋川)、渡邊俊明さん(宮本)、尾形カツ子さん(木幡)

全国スポーツ大会等出場選手激励金交付式 市内5人の方が、全国大会へ出場

10月13日から15日まで、福井県内で「第18回全国障害者スポーツ大会」が行われ、開催を前に、大会へ出場する市内5人の方へ、市や市体協などから激励金が10月9日に市役所で手渡されました。出場する選手は、今回初出場の方から、7年ぶり3回目の出場の方もおり、選手を代表して、フライングディスク競技に出場する笹嶋浩信さん(木ノ崎)が「精一杯、楽しみながら頑張ってきた」と決意表明をしました。



菊人形の前に立つ菊むすめたち

戊辰150年～信義×二本松少年隊～ 菊の祭典 第64回二本松の菊人形開幕

10月10日、県立霞ヶ城公園を会場に「二本松の菊人形」が開幕しました。今年は「戊辰150年～信義×二本松少年隊～」をテーマに、二本松藩の武士道や、戊辰戦争で戦った二本松少年隊などを菊人形で表現しています。会場を巡ることで「江戸無血開城」「奥羽越列藩同盟」「二本松の戦い」など、幕末から明治へと変わる時代の流れが分かる展示となっています。また今年は、会場内で「マムフェスティバル」も同時開催されており、詳細は今月号広報の37ページに掲載しています。



武器の性能差などを解説する渡部さん

二本松戊辰戦争歴史シンポジウム 武器の差から見た戊辰戦争二本松の戦い

二本松市戊辰150年事業の二本松戊辰戦争シンポジウムが10月13日、市コンサートホールで行われました。基調講演では、「数学者が見た二本松戦争」の著者・渡部由輝さんが、武器の性能を示す数字などを基に、二本松軍と西軍との圧倒的な戦力差はいかんともしがたかったことを語りました。その後、「白河・棚倉・三春における戊辰戦争ー白河から二本松、それぞれの信義」と題したシンポジウムが行われました。

秋の二本松を代表する祭りが
各地で開催されました

10月4日から8日にかけて、「二本松の提灯祭り」「小浜の紋付祭り」「針道のあばれ山車」と、秋の二本松を代表する祭りが開催されました。どのお祭りも、若連や関係者が祭りを大いに盛り上げ、沿道に集まったたくさんの観客を魅了しました。



1



3



4

1 2 針道のあばれ山車…1_山車をぶつけ合う瞬間の若連 2_激しくぶつかり合ったあとの山車。宙に浮かぶ後輪が、その激しさを物語る 3 4 小浜の紋付祭り…3_若連が山車を引いて街中を練り歩く 4_山車の後方で笛を吹く若連 5 6 二本松の提灯祭り…5_二本松神社から太鼓台が待つ出発会場へ御神火を運ぶ若連衆 6_竹田の坂をのぼる太鼓台



2



6



5